

編集スタッフ
第4部会長：柴田保子
千田俊治
筒井弘次
田原妙子
森一芽
奥田忠彦

葉知利書

Hashirigaki

No.62 2004.10.1

OIS
大阪府インテリア設計士協会
〒541-0059 大阪市中央区博労町1-6-14
TEL. 06-6262-1488 FAX. 06-6262-1553
URL <http://www.jp-interior.or.jp/>
E-Mail sss@jp-interior.or.jp

おめでとう！

7月10日(土)・11日(日)に行われた第44回インテリア設計士資格検定試験の結果は右表のとおりで、受験者数において前年比5人の減少を見たが、合格者数においては、逆に16人上回った。

また、大阪で合格した人のうち7人が鳥取や奈良など大阪以外の支部に登録するが、京都での合格者18人が大阪に登録・入会することになっており、登録が順調に行われると92人の会員が増えることになる。

今年の試験会場は初めての大蔵工業大学記念館のセミナー室。初日の朝、時ならぬ雨にたたられたが受験者の足は大きく乱れることもなく、予定通り午前9時にスタート、2日間にわたる過酷な試験がスタートした。

空調の関係で、同じ室内でありながら温度差が多少あったようだが、狭いながらも昼食用の部屋を別に設けるなど、受け入れ態勢も年々向上している。

今年は1級の受験がなかったが、2級のうち2科目に合格し、インテリア設計士の資格を得る権利を獲得した者は次のとおり。

第44回インテリア設計士資格検定81人が合格

	1 級					2 級			合計
	認定	2科目	実技のみ	学科のみ	昇級	2科目	実技のみ	学科のみ	
大阪	受験	0	0	0	0	108	1	10	119
	合格	0	0	0	0	73	1	7	81
全国	受験	4	4	1	1	1088	4	67	1180
	合格	4	11	1	1	842	2	4	909

*印は、他支部への登録者

伊藤 洋介	井上 円花	今井 陽子	平沼 志乃	藤木 礼子	藤野 靖子
岩本 朋子	*岩本 弘世	上田 麻美	坊農 良司	細江 克敏	堀内 美奈子
戎子伊智郎	沖 清 忠	荻 田 聰	松木 優志	松 元 靖	三浦ひろみ
甲斐 正人	勝部 友紀	金岡 千晶	三国 啓介	三隅 直洋	南口真都香
神谷 寛子	菊井 晶子	菊池 妃和	三原 史子	宮崎 雅史	宮本沙弥香
岸 綾 美	*北野 優	桑原ゆかり	毛利希未子	森川 真弓	森木 啓介
高奈 穂	鷹藤 和宏	坂本早也	森田泰裕紀	矢野友佳子	山内 政徳
崎 加奈得	笹岡ゆかり	*佐々木祐子	山家 麻実	山口 依子	山澤一勇介
佐藤 紀子	敷地 沙紀	篠原 唯花	山下 純人	山下 侑子	山根 勇介
島 佳奈子	志村 良子	霜出 知沙	吉田 翔一	吉村 亜紀	
城村 洋祐	杉野 昭仁	*杉 原 修	京都からの入会者は次のとおり。		
田中 美和	*田淵 麻未	樽井 勇貴	上野 徳優	柏 木 翔	栗山 俊哉
佃 幸兆	*寺谷 美咲	得本 光二	下地 憲勇	竹信 中川	竹平 巨平
*富山 智弘	長嶺 智仁	中村アヤ子	谷 美 舞	高 井 山	光宏
中村 年江	中村 太哉	中山美由紀	長 田 智	當 中山	中家 深見
西岡 博昭	脇部 雅弘	濱野 香菜	春名 翔吾	裕 大	樹慶
東尾 仁美	東 哲 広	日高啓太郎	八木田健一	山崎 将己	山 本

伝達式を楽しむ

9月25日(土)午後2時から、昨年同様、大阪南港ATC10階にある大阪デザイン振興プラザの交流サロンで第44回インテリア設計士資格検定試験合格・登録者に対する資格証書の伝達式が行われた。

参加者は少し減少し、ちょっと残念であるが、今回出席してくれた新人達は一様に初々しく眞面目で、先輩会員から暖かいエールを送られ、戸惑いつつも次第に打ち解けているようで、これから仲間としてどんな活躍をしてくれるのだろうかと、非常に楽しみである。

疋田会長からは「皆さんおめでたす！」と励ましの言葉をもらい、青年部から映像によるOISの行事紹介があり立食パーティ

新旧会員入り混じり、ゲーム仕立てでお互いの名前と顔を覚え、面白可笑しくプライバシーに

隣り合わせた人を紹介する「自己紹介」で知らない同志が親密になる。ビンゴゲームでは豪華

ちはちゃっかり手に入れていた。

次に場所をボウリング場に移し、交流は6時まで続き、大いに盛り上がった。

中心になって進めてくれた青年部の一人羽方さんから、「昨年合格してOISに入り、初

は一人で心細かったけれど、今回お手伝いして理事の方々といろんな話ができる、仲間

でもうれしい！」と、また、参加した新人の多くからは、「いろいろな賞品をいただ

ウリングまで楽しめて、OIS会員になれた良い思い出になります」とコ

メントを送ってくれた。

へと進んだ。

たしかに、隣の人がな景品を、新人た

めのうちに、入れてといた上に、ボ



平成13年、「株高島屋工作所」は高島屋建業事業部と統合、「高島屋スペースクリエイツ株」が発足した。今回は60年以上にわたってあらゆる分野の内装工事を手掛けてきた名門「高島屋工作所」の足跡を辿ってみよう。

ご存知のとおり、天保2年(1831)創業の老舗百貨店・高島屋の直系の子会社で、昭和14年に設立された。当時、中国大陸から船舶、車輌の内部製作装飾工事の受注が主流で繁忙を極めたが、まもなく第二次大戦に突入、やがて昭和20年終戦を迎える。あらゆるもののが破壊され焦土と化した中、端材で鍋や釜のふたや下駄を作つてわずかな収入を得る日暮しのありさまであった。(写真①)

昭和21年、木工業界に福音が訪れた。進駐軍用の家具、什器の受注である。資材不足と頻発する停電のために大量の受注を抱えて四苦八苦の連続であったが、多くの機械を購入設置し、木工技能者の増員によって生産力は増強され、本格的な工业化生産体制をとった。

昭和30年前後から日本経済は急速な立ち直りをみせ、ビルの新改築が盛んになり空前の建築ブームが訪れた。そのころ高島屋大阪店の大改装と売り場什器の発注を全面的に受けたことになった。専属の特別班を編成、内外木材(現・内外テクノス)、宮崎木材、関西木

工など同業他社の協力を得て、膨大な数量の製品を完納し、品質の良さとデザ



戦後大阪の設計士 その2 高島屋工作所 現・高島屋スペースクリエイツ

インの斬新さで人気を得た。この後、造作工事の発注を次々受けたことになった。(写真②)

昭和40年頃ボウリングブームが訪れるなど、木製品の加工技術や施工能力が、ボウリングのレーンを作るのに最適として、その当時すべてが完成された他の技術やルールを調査しながら開発施工が始まった。ボウリングセンターの経営にも乗り出すなど一時は16%のシェアを記録したがブームは去った。

昭和30年第1回「高島屋シャンブルシャトルマント展(新作家具展)」が開催された。高島屋の家具売り場から、売り場の特色を出すためと高級化を目指して住宅用既製家具出品の要望があった。新しい生活スタイルへの提案として、毎年数機種の試作製品を手掛けた。成型合板や積層材の技術、硬質ウレタン発泡シェルコアの椅子、新しいプラスチックやガラス加工品、椅子張地の使用など独自のデザインによる新製品の発表を行なった。これらは消費者や業界から注目を集めた。(写真③)

時代の要請を受けて発展を続けてきた「高島屋工作所」はここに取り上げた以外に、ホテル、公共施設、宮内庁関係、豪華客船、大阪万博、アミューズメント施設など特筆すべ

きものは多々あるが、紙面の都合で、ここでは省略させてもらう。(写真④)

「高島

屋スペースクリエイツ株」は高島屋店内はもちろん、スーパーブランドを含む商業施設をはじめとしたリゾート施設、シアター、美術館、ホール、オフィス、役員室・会議室などの企業内スペース、学校、病院、福祉施設、高級マンション、一般住宅、空港内施設、船舶、車輌、航空機などの内装、和洋家具、木製防火戸、不燃化粧板の製造販売など広い分野で活躍している。付加価値の高い空間の創造を目指してマーケティング、コンサルティング、事業企画、環境設計からプランニング・デザイン、設計、製作、施工まで一貫して行なえる業界内でも評価の高い企業である。

以上、「高島屋工作所50年史」を参考にまとめた。

資料提供はOIS会長疋田友一氏、同理事梅田澄徳氏。
(文責:柴田保子)



ホテルオーシャンのアトリウム

賛助会員紹介

株式会社 大彌リビング

Styling Lab

「Styling Lab」のロゴマークとショップ



株式会社大彌リビング(ダイヤリビング)は関西家具卸業では老舗の会社です。能口彌一郎氏と従弟の能口和一氏の2人で1950年に創業した。家具といつても洋家具が主体で飛騨地方の家具メーカーの卸として専門店や百貨店等に基盤を作ってきた。コントラクトビジネスにおいては早くから設計外商部を持ち別注家具やレイアウト図面、オフィス提案等、ソフトと経験から実績を



伸ばしてきた。現在では新しい家具ショップの提案として立花通りに「scale」(スケール)というデザインにこだわった家具と雑貨の店を出店している。また百貨店の家具売場に新しい風をということで、ショップ形式の店「Styling Lab」(スタイリング・ラボ)を大丸梅田店12階に出店、百貨店の上質な客層にデザインの優れた商品を提案している。また9月29日には大丸神戸店7階の食器売場に新たにオープンした。

現在、社長は創業者のひとり・能口和一氏の息子にあたる能口仁宏(のぐちよしひろ)氏(似顔絵・本人描く)で、学生時代からベンチャービジネスで京都の情報誌「カイト・ランド」を立ち上げ、デザインやイベント等、実績を持つクリエイターだ。立花通り、堀江の街興しの仕掛け人として大阪でも有名。大彌リビングにおいても、一連の新しいショップ作りの提案やオリジナル商品の開発、新進デザイナーのプロモーションまで新たな分野を開拓している。

今後、卸業がどうなっていくかという疑問に、メーカーの要素を取り入れたり、卸先と競合しない小売店舗の業態開発などグローバルな視野で対応、発展し続けていくだろう。また社長みずから「kagu.ne.jp」なる家具のサイトを運営、情報誌のノウハウで家具業界に役にたてばと家具情報を発信している。

DAIYA LIVING

株式会社 大彌リビング
大阪市浪速区敷津西1-12-18
tel. 06-6632-0101 fax. 06-6632-0110
本社・大阪市中央区難波千日前9-12
tel. 06-6631-3344 fax. 06-6631-7581

立花通りの「scale」
ロゴマーク、外観と店内



Let's go TARUMI

8月28日、超大型といわれる台風が近づくなか、午後1時30分に舞子駅に集合しました。超大型といわれるだけあって、さすがにすごい強風でした。

私たちはまず、「舞子海上プロムナード」へ。橋の下の展望台はフェンスがあるだけですから、実際に橋を通り抜ける風を体感できました。また、所々床がガラス張りになっていて、真下に強風にあおられて波立つ海が見え、宙に浮いているような不思議な気分でした。高所恐怖症の方には、耐えられない場所でしょうね。

次に、「橋の科学館」へ。ここでは、流れの速い明石海峡にどのようにして橋を建設したのかが、動く模型などで丁寧に説明してありました。実際に風洞実験のために作られた



舞子海上プロムナード・床が透明で猛暑も吹っ飛ぶ

100分の1の模型(全長40mなんと1億円!!)が展示されていました。実際にライトアップに使われているランプもあり、季節や祝日ごとにいろいろなライトアップのパターンがあることも初めて知りました(阪神タイガースの優勝バージョンまであるなんて!!)。他にも映像コーナーがあり、私が生まれる前から橋

建設の計画があったことや、建設途中にあの阪神淡路大震災が発生し、当初一直線で計画されていた橋が、地震の影響で少しずれてしまつたことなど、興味深い話も聞きました。

次に「移情閣(孫中山記念館)」へ。そこは吳錦堂という華僑の人の別荘だったそうで、国の重要文化財にも指定されています。館内には、孫文(孫中山)に関する資料など沢山の展示品があり、壁面はとてもゴージャスな

「金唐紙」で飾られていました。私には少し難しい部分もありましたが、見ごたえのある所だと思います。



交流会風景・壁面が金唐紙

Seaside

レポート: 安井 裕子
写真: 森一芽



移情閣・外観

館長さんからのお話しと参加者の交流会が開かれました。

館長さんのお話しは、私たちがインテリア設計士だということで、主に「金唐紙」についての話でした。現在、日本で「金唐紙」を復元できる人は、上田尚さんという方一人だけだそうです。この「移情閣」も上田さんがとても時間をかけて復元された一つのことでした。

交流会では、植田顧問から「OISで得たもの」というテーマで、家具装飾の時代の話から、今の建築業界で、我々インテリア設計士はどうあるべきかという話を、続いて「OISの歴史」について、奥田局長から、今までまったく知らなかった内容の貴重な資料に基づいた話を聞くことができました。

その後ゲームもあり、楽しくて勉強になるひと時でした。

夜はさまざまな色に変化する明石海峡大橋のライトアップを眺めながら、神戸ブランド亭の屋外テラスでバーベQ! 沢山飲んで沢山食べて・・・、気がつくと一つのテーブルを囲んで大変な盛り上がりでしたが、時間にせかされ、帰途に着きました。

都住創考「僕の家」①

毎年夏、P Lの花火を観ながらベランダに10人ほど集まりビールを飲みます。大晦日には、南向き、全面開放で半分は吹き抜けになっているリビングに、だいたい決まったメンバーが車座になって年越しそばを食べる行事も14回を超みました。C A S A都住創(じゅうそう)と名付けられたコーポラティブハウスの5階建ての最上階が私の住まいです。

自分の家をデザインするのだから誰に遠慮することもないと決め、室内設計者の私は自由設計の面白さを存分に生かしました。

当初、14年前は子供たちが3歳と1歳のワンパク盛りだったので、梁にプランコを吊るし登り棒を立て、屋根裏部屋の壁一面は落書き放題と、創造力をもつて自由に遊べる空間



妻の城・キッチン



全面床暖房のリビング

を、父は一所懸命考えました。キッチンはステンレスで囲み、パイやパン作りのために、天板の一部に白御影石を使用、シンプルですっきりした収納にし、コンロはハイカロリー バーナーを入れたので、コンロ部分は天板のレベルより10cmほど下げて、料理好きの妻のために何かと使い勝手の良いようにと、夫は心がけました。風呂は4人でわいわいと遊びながらゆったり入れるように、湯桶も洗い場も家の大きさの割には贅沢に広く取るよう、家族思いの大黒柱は努力しました。リビングは一面、電気の床暖房にし、子供たちが素足で生活できるようにと、世帯主は奮発しました。

現在は?といえば、「床暖房なんてランニングコストかかり過ぎ!」と来客時以外は奥の部屋の炬燵で過ごしています。

子供には身長ではる



↑想像力を旺盛にする子供スペース↓

かに越され、妻にはゴルフの腕前で抜かれ…。

最近、この家の設計者である私の密かな楽しみといえば、我が家的新メンバーとなった猫とふたり(?)で入浴し、たまに身体を洗ってやることくらいでしょうか。



(今西 隆次)

青年部役員紹介・ひとことコメント

皆さん、こんにちわ～！ 新青年部役員11名の紹介を致します。

年齢は20歳から39歳。社会人なりたてから、仕事キャリアアドバイス。会社勤めの人、フリーで仕事をこなす人、学校の教師。OIS会員なりたてから16年の実績がある人と…様々な幅のメンバー構成。…幅が広い人員だからこそ、お互いを…現状を…それぞれの立場を理解し合い、OIS活動に若い方がどんどん入りやすい活動を企画して行ければ…と毎月、皆でワイワイガヤガヤ楽しそうかつ、真剣にミーティングを行っています。

疋田会長、宮後副会長、奥田専務理事、京都支部青年部長の元山理事も折に触れ私達と一緒にご協力、ご指導いただいている。とは言いつつもかなり自由に任せていますが…。役員ならずとも積極的に協力下さるとしている若い会員もおられ、たいへん励まされています。皆さん、どんなご意見もどんどんお寄せいただければ私達はうれしいです！

今後も是非よろしくお願ひいたします！ では、パワフルメンバーの紹介を！ （五十音順）
(⇒は本人からの一言コメント。仕事内容。趣味。★は誰かからの本人コメント。)



石渡由華 (いしわたりゆか) ⇒役員をさせてもらっている身でありながら青年部という言葉を耳にしたのは2年前のこと、生まれたての集まりですが、それだけに若いパワーでみなぎっています。

自分たちの要望を実現させるためにも、どんどん話しかけてください。「こんなことがしてみたい」「こんな趣味の仲間を探している…」どんなことでも結構です。OISのベテランの方々はとっても多才で多芸の人たちなのですから、質問、相談、なんでもどうぞ！

そして皆の力でベテランの方々の胸を借りに行きましょう！

<仕事>建築(仕上げ)塗装会社勤務

<趣味>アウトドア（テニス、スキー、ダイビング、その他スポーツ系遊び全般）

★何事もそつなくヒヨウヒヨウ？！とこなし若いのに、実は一番の物知りさん！



河村直樹 (かわむらなおき) ⇒力及ばずながら頑張ります！

<仕事>会社勤務(WEBデザイン&グラフィックデザイナー)

<趣味>ドライブ、現在ボートカウト活動に熱中

★パソコンのことなら任して！ 若手の期待人の一人。

下垣愛美 (しもがきあいみ) ⇒インテリアはものすごく奥が深いのでこれからもまだまだ勉強していきたい。

<仕事>会社勤務(住宅リフォーム全般=技術系)

<趣味>飲むこと

★とにかくすごい酒豪！ みなぎるパワーと思いやり

ある女性若手のエース！

野口雅彦 (のぐちまさひこ) ⇒OIS青年部のお手伝いができればと思います。

<仕事>フリー(イラスト、パース作成)

<趣味>絵を描くこと

★そういえば…どことなく今人気の、あのヨン様に全体的な雰囲気が似ているひそかな人気者。OIS歴はなが~い。

羽方真季 (はかたまき) ⇒南国・高知生まれの高知育ちで、海とマリンスポーツが大好きです。青年部で元気にがんばりたいと思いま

すので、皆さんよろしくお願ひします。写真は、今年の夏、ハワイでシーウォークしたときのものです。



<仕事>会社勤務(店舗内装、デザイン)
<趣味>マリンスポーツ・読書 (SF, ファンタジーが好き)・らくがき
★とにかく新社会人なのに仕事が毎日多忙。何事も積極的で熱心。

播磨典子 (はりまのりこ) ⇒今年から発足した青年部会のお手伝いをさせていただく播磨典子です。青年部はその名の通り青年の方が主役の会です。一人でなかなか行事に参加しにくい方は青年部会にまずは参加してみてください！若い人たちの自由な意見・希望を取り入れて活動していきますので、ぜひ、より活発な青年部を皆さん的手で作っていってください。いろいろなデザイン・建築関連協会がありますが、OISの若者は元気だと注目されたいですね。

<仕事>建築パース・グラフィックデザイン・WEB・幼稚園関係のプランニング・大阪情報コンピューター専修高等学校非常勤講師

<趣味>絵を見るのも、描くのも好き

★まるでピーターパンに出てくるティンカーベル(羽がある小さい妖精)のよう=頭も行動もことばも回転が早く、がんばり屋さんで明るい。

広畠直子 (ひろはたなおこ) ⇒青年部をお手伝いさせてもらうことになりました広畠です。青年部は年齢も若い方の集まりということで、色々な活動がしやすいかと思います。私個人的には、色々な方と知り合えてお話しできる機会がもてるだけでも楽しいです。人数も多ければ多いほど、活気のある部になるかと思いますので、催しにはドンドン集まってください。

<仕事>フリー(パース制作業務)

<趣味>スノーボード

★明るく積極的。協調性がありチャーミング

藤井一郎 (ふじいいちろう) ⇒あくまで裏方に徹して頑張ります。

<仕事>家業手伝い(建築関係)

<趣味>草野球

★物事を深く考える物静かな存在。OIS歴はなが~い。

森一芽 (もりかづめ) ⇒今、OIS青年部で一軒の新しい家を建てると例えるなら、その家の地盤はこれまでの長い歴史の過程で諸先輩方がしっかりと固定ってきて下さった。その上に今年から、このメンバーで何とか力



を合わせて土台、基礎作りができるは幸いかと試行錯誤しながら頑張っています。これからの、その家の仕上げは若い会員の皆さんです。完璧な完成は無く、永遠により良く仕上げられていく家かと思います。若い会員の皆さんの憩い、学びの場となる素敵な家造りを皆さん、一緒に頑張りましょう！

<仕事>会社勤務。主はマンション販売展開のトータル建築プランニング。戸立て新築モデルハウスプラン。他(密かにレストランでパン作りの異業職もやってる)。

<趣味>アウトドア全般・温泉と古都のんびり散策・写真撮影・ハムスターと戯れること・読書・旅行

★いつまでも気持ちだけは若いつもりで、行動力を活かし奮闘中。早くお嫁に！

山田弘美 (やまだひろみ) ⇒京都在住の子持ち主婦、ダイエット中。細く、長く、時々濃くお付き合いお願いします！！

<仕事>内装デザイン・企画・設計・コーディネート・3Dパース作成

<趣味>音楽・旅行・美味しいお酒を飲みながら友人

と楽しく時間を過ごすこと

★実はすごい音楽の腕も持つ。パワフルな存在。

吉田延泰 (よしだのぶやす) ⇒若輩者ですが、よろしくお願い致します。

<仕事>9月から海外へ勉強に…

<趣味>ものつくり・酒

★ガラス細工や様々なもの造りが得意。帰国後は果たして…？！



和風講座

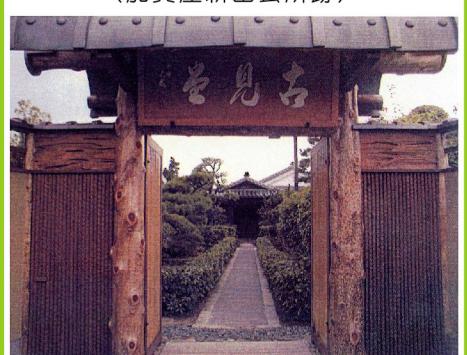
茶室見学とお茶会のお知らせ

お茶しましょ

11月21日(日)午後2時～4時

加賀屋緑地

(加賀屋新田会所跡)



予告